

## 令和2年度 第1回 こども・子育て支援会議 放課後事業部会 会議要旨

- 1 日 時 令和3年3月24日(水) 10:00~11:20
- 2 場 所 大阪市役所本庁舎2階 201会議室
- 3 出 席 者  
(委 員) 岡田委員、倉光委員、中山委員、名城委員、大野委員※、藤田委員、  
中谷委員※  
※ウェブ会議の方法による参加  
(本 市) 平田こども青少年局青少年企画部長  
椿谷こども青少年局企画部青少年課長  
吉田こども青少年局企画部放課後事業担当課長 他

### 4 議題

- (1) 大阪市こども・子育て支援計画(第1期)の取組状況について
- (2) 児童いきいき放課後事業及び留守家庭児童対策事業の取組状況について
- (3) 令和3年度当初予算案について
- (4) 医療的ケアを必要とする児童の放課後の過ごし方について
- (5) その他

### 5 議事概要

上記4の議題について、事務局より報告・説明を行い、質疑応答及び意見交換を行った。

#### 【主な意見】

- (1) 大阪市こども・子育て支援計画(第1期)の取組状況について

(岡田部会長)

はぐくみ指標の達成状況も増加しているのご報告いただきました。ただ、全国と比べると低いところもあるということですね。「将来の夢や目標を持っている」と答える子どもの割合は、平成31年度はちょっと減っているんですか。

(事務局)

ここは、全国的にも下がっているところです。

- (2) 児童いきいき放課後事業及び留守家庭児童対策事業の取組状況について

(名城委員)

留守家庭児童対策事業ということで、保護者の就労保障という観点からも開所しております。大阪市のほうからも補助金を頂いて大変助かっています。どういう活動をするところまで濃厚接触者となるかなど情報提供があれば、有効な対策がとれたのではないかと思います。感染拡大防止と保護者の就労保障の関係で悩んでいます。

(事務局)

基本的には三密を避けていただき、できるだけ消毒していただき、共有の遊び道具を極力

使わないようにするなどの取り組みを進めていただければと思いますが、これという決め手はない状況です。現在、気になるのは、変異型が海外の情報では子どもにもかかりやすいという情報もありますので、引き続き気を付けていただければと思います。

(岡田部会長)

学校も各放課後児童クラブも、感染防止に関してできることを精一杯やっただいただいていると思います。もし事象が出た場合に、学校と放課後児童クラブの連携が重要になってきます。

(事務局)

いきいきのほうでは、日々学校と連携しながら、濃厚接触者が出たとか陽性者が出たなど連携しております。コロナによる休校措置の場合は、学校にご協力いただきながら学校から保護者にメールで休校と合わせていきいきも休止になりますなどの連絡をしていただき、対応しております。

### (3) 令和3年度当初予算案について

(岡田部会長)

予算について、令和2年度から令和3年度にかけて予算は増加しております。世の中は少子化で子どもが減っていくなかで、このようにいきいきや予算が上げられているのはどういうふうにかえたらよろしいですか。

(事務局)

今回は、新型コロナウイルス感染症対策ということで予算化もしております。いきいきでは、密を避けるために新たな活動室の確保をしていきたいと考えております。もちろん学校のご協力を得ながら進め、活動室が分かれますと指導員が必要となってきますので、その人件費も予算化しております。

留守家庭児童対策事業については、国の補助金の基準が上がってきておりますので、それに伴い大阪市も確保していこうと進めています。

### (4) 医療的ケアを必要とする児童の放課後の過ごし方について

(倉光委員)

過去には、うちのほうでもいしましたが、なかなか看護師が雇用できない。よっぽどでないとならば放課後だけ看護師が来るというのは難しい。そういう現状がございます。うちの場合は幸い近くに放課後デイがあるので、その職員と連携して対応していたが、人材はなかなか集まらないです。

(事務局)

いきいきにしても放課後児童クラブにしても、放課後の時間帯だけの看護師の確保をどのようにしていくかが課題だと思っております。